

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回行田市地域公共交通会議	
開 催 日 時	令和4年5月26日(木) 開会:14時00分 閉会:15時08分	
開 催 場 所	市役所305会議室	
出席者(委員)氏名	石川隆美、田沼健一、鈴木貴大、山岸晃、長島豊、関根肇、藤田貢、高鳥和子、小暮福三、関口正彦、細野桂一、飯塚光弘、中山昌典、山崎佑、中島紀行、坂口真一、関口恒男、長谷見悟、渡邊直毅、吉田悦生、江森裕一、松浦由加子、青山義徳 ※敬称略	
欠席者(委員氏名)	栗原喜好、田尻要 ※敬称略	
事 務 局	【交通対策課】風間課長、瀬場主幹、松本主査、杉山主任	
会 議 内 容	<p>議事</p> <p>(1)副会長及び監事の指名について</p> <p>(2)行田市地域公共交通会議事務局規程(案)の制定について</p> <p>(3)令和4年度行田市地域公共交通会議予算(案)について</p> <p>(4)令和3年度市内循環バス運行事業の運行実績について</p> <p>(5)令和3年度デマンドタクシー事業の運行実績について</p> <p>(6)行田市地域公共交通計画の策定及び同計画策定業務委託のプロポーザルについて</p> <p>その他</p> <p>(7)行田市市内循環バスのバス停新設・廃止に関する要綱の制定について</p> <p>(8)障害者手帳アプリ「ミライロID」の導入について</p>	
会 議 資 料	<p>(1)行田市地域公共交通会議事務局規程(案)[資料1]</p> <p>(2)令和4年度行田市地域公共交通会議予算(案)[資料2]</p> <p>(3)令和3年度行田市市内循環バス運行実績[資料3]</p> <p>(4)令和3年度デマンドタクシー事業の運行実績[資料4]</p> <p>(5)行田市地域公共交通計画の策定について[資料5]</p> <p>(6)行田市市内循環バスのバス停留所新設及び廃止に関する要綱[資料6]</p> <p>(7)障害者手帳アプリ「ミライロID」の導入について[資料7]</p>	
その 他 必 要 事 項		
会 確 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 氏 名
	令和4年6月21日	石 川 隆 美

発 言 者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)
司 会	<p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会を宣言 ・会議公開の旨の報告 ・傍聴人数(2名)の報告
会 長	<p>2 あいさつ (会長あいさつ)</p>
各 委 員	<p>3 委嘱状の交付</p> <p>4 委員の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介
事 務 局 議 長	<p>5 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要綱の規定により、会議の議長を会長が務める旨の説明 ・議案第1号「副会長及び監事の指名」について、事務局に説明を求める。
事 務 局 議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・行田市地域公共交通会議設置要綱第5条第4項の規定により、会長より各役員を指名いただきたい。 ・副会長に市総合政策部長の渡邊委員、監事に自治会連合会の高鳥委員、ものづくり大学の田尻委員を指名させていただく。よろしく願います。 ・続いて、議案第2号「行田市地域公共交通会議事務局規程(案)」について、事務局に説明を求める。
事 務 局 議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1に基づき説明 ・事務局からの説明で何か意見、質問があったら願います。 (「異議なし」という声あり) ・異議なしとして、承認させていただく。 ・続いて、議案第3号「令和4年度行田市地域公共交通会議予算(案)」について、事務局に説明を求める。
事 務 局 議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2に基づき説明 ・事務局からの説明で何か意見、質問があったら願います。 (「異議なし」という声あり) ・異議なしとして、承認させていただく。 ・続いて、議案第4号「令和3年度市内循環バス運行事業の運行実績」及び議案第5号「令和3年度デマンドタクシー事業の運行実績」について一括して事務局に説明を求める。

事務局 議長 関口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3及び資料4に基づき説明 ・事務局からの説明で何か意見、質問があったら願います。 ・乗車人数の無料区分については、障害者と75歳以上の方と判断しているが、車イス利用者は今まで何人くらいいたか、月毎にまとめてあれば、教えていただきたい。
事務局 関口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・車イス利用者については、毎月運行事業者様より人数の報告を受けている。人数のまとめはできていないが、月に1人又は2人と認識している。
議長 鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・循環バスに車イスの人が乗れるというアピールが足りないのではないか。私自身、循環バスには2、3回しか乗ったことがない。この席にいる方は、実際に循環バスに乗って感覚を確かめてみるのも良いのではないかと思う。 ・貴重な意見をいただいた。他に何か意見はあるか。
事務局 鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンドタクシー利用助成事業の表の見方だが、例えば、令和3年度4月の登録者数56人は、新たに登録した人数ととらえてよいか。 ・登録者数は、その月の新規登録者数である。 ・当該月の新規の登録者数で、令和3年度に539人の新規の方が登録されたということであるが、今までで何人の方が登録されているのか。会議の途中でも良いので教えていただきたい。利用回数、利用人数については2,104回稼働して、592人が利用したということによいか。月の平均が1人3～4回利用しており、利用者負担額は、実際に利用者が支払った金額、助成金は市が支払った額ということによいか。
事務局 議長	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者の累計は、本年3月末の人数は4,290人である。その他、お見込みのとおり。 ・その他に何かあるか。よろしいか。
事務局	<p>(「異議なし」という声あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・続いて、議案第6号「行田市公共交通計画の策定及び同計画策定業務委託のプロポーザル」について、事務局に説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料5に基づき説明 ・立地適正化計画について、所管する都市整備部長に説明していただきたい。
青山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画は、都市再生特別措置法に位置づけられた計画として、本年度から着手する。行田市は市域全体が都市計画区域となっており、居住や都市機能の立地の適正化を図るための計画である。具体的には、居住機能や医療、福祉、商業施設など都市機能の立地について、公共交通と連携をとった包括的なマスタープランとして策定する。都市計画区域の中で、これまでは都市計画が土地利用を規制す

<p>議長</p>	<p>るような形であったが、立地適正化計画は、居住や医療などを誘導するような区域を定め、集約するために公共交通機関と連携をとり策定するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画は、都市機能を集約する、居住地域を集約するものだが、分散している区域を一つにまとめてしまうという考えだけではなく、コンパクトシティ・プラス・ネットワークという形で両計画を一元的にまとめていくものである。委員の皆様にも今後ご意見を頂戴していくので、よろしく願いしたい。 ・策定過程における当会議の係わりについて、事務局から詳細な説明を求める。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいスケジュールは業者選定後にお示ししていく。例えば、今年度に住民アンケートや地域の人に集まってもらい説明する場を設けたりすることを考えており、意見等がまとまった段階で委員の皆様を集まってもらい、結果をお示ししていきたいと考えている。その後は、計画の策定の進み具合で、協議いただく内容が変わってくると思われる。
<p>鈴木委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行田市として公共交通に関して、どのように持って行きたいか、というビジョン的なものはあるか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画を策定するにあたっては、住民アンケート、ワークショップなど様々な情報や乗降調査を含め、行田市の公共交通全体の在り方を位置付けていきたいと考えている。
<p>鈴木委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや意見は受動的であり、単に意見を伺うのではなく、我が町としてこうしなければいけないと思うが、どうだろうかという投げかけをしていかないといけない。 ・公共交通をとりまく主な問題点にある循環バスの利用者及び運賃収入の減少への対策や民間路線バスの補助金の増減というより、これらをどう維持していくかということになると思う。確かに令和2年度、3年度の循環バスの利用者が少ないことは分かるが、廃止となると年間で数万人の足が無くなる。民間路線バスも収支が合わなくて補助金を貰っても無理となったら、この町は陸の孤島になってしまい、人口減少にますます拍車がかかってしまう。 ・この町における2045年の20歳から75歳の生産消費人口は、2020年と比べると40%も減ってしまう。働き手が4割もいなくなってしまう。デマンドタクシーの利用者が増えていくとは言っても、需要に応えられなくなるかもしれない。これ以上どう減らさないようにするか、真剣に考えている。 ・そのためには、計画も事業者以案を作ってもらうのではなく、こうしたいけれども整合性があるか検証してほしいなど、町自らが発信していかないと他市と同じような公共交通政策になってしまい、この町に合わない

<p>議 長</p>	<p>ものになってしまう。もう少しディスカッションする機会を増やしていただいた方がよいかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関のあり方を一元的に見ていたこともあり、事業者の力任せにしていた部分もあった。今まではバスやタクシーだけで、どうやってJRや秩父鉄道の駅に行くかを考えていたが、多く見かけるようになった高齢者施設の送迎バスや昼間は車両が空いているスクールバスなど、色々なツールで市内を自由に行き来できるような仕組みづくりが重要である。魅力ある交通システムもそうだが、魅力ある駅、そして駅から市内に続く街路も、これら皆さんのお知恵を借りながらしっかり協議を重ね、行田市の在り方を行政からの発信だけではなく考えてまいりたい。 ・続いて、その他「循環バスのバス停新設・廃止に関する要綱の制定」について、事務局に説明を求める。
<p>事務局 議 長 関 口 委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料6に基づき説明 ・事務局からの説明で何か意見、質問があったら願います。 ・14日間以上の連続した乗降者調査とあるが、例えば10日で1人いた場合は存続でよいのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・14日間連続した調査において、乗車した人と降りた人の1日平均が0.5人以上あった場合は新設に向けて協議するもので、14日間で1人というものではない。
<p>関 口 委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の会議で、東循環コースの野地区でバス停を1つ作る話があったと思うが、どうなったのか。バス停を作る立地条件は合っていると思うが、地元のことなので分かれば教えていただきたい。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・要望があり設置に向けて検討させていただくと会議で報告させていただいたが、令和4年度の見直しにおいては、乗車時間の短縮を目標として、乗車数の少ないバス停をカットさせていただいた中で、当該場所へのバス停を新設するまでには至らなかった。今後バス停の新設にあたっては、基準に基づいて設置の協議をしてまいりたい。
<p>関 口 委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停のルートを見ると、市街地の外側を走っているが、少し内側を走れば乗車率が上がるのではないか。道路幅の関係や車のすれ違いの問題もあるかと思うが、人がいない田んぼの中を走っても仕方がない。
<p>議 長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、計画の策定を進めていく中で、循環バスのルートに関する考えも出てくるので、そのようなご意見を大切にしながら協議していきたい。 ・続いて、「障害者手帳アプリ「ミライロID」の導入」について、事務局に説明を求める。
<p>事務局 議 長 松 浦 委 員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料7に基づき説明 ・健康福祉部長から市としての考えをお願いしたい。 ・循環バス等以外の施設での利用について、先行している自治体もある

議長	<p>ことから調査研究してまいりたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・バス乗車時だけでなく、色々なところで障害をお持ちの方の利便性が保たれるよう、市としても考えてまいりたい。・本日予定されていた議事はすべて終了した。今回の会議についての意見、その他公共交通について意見があったらいただきたい。
田沼委員	<ul style="list-style-type: none">・当社の吹上駅に行く路線バスでは、4月1日から一部区間を除いて運賃が概ね10円ほど上がっている。なお、ミライロIDについては利用いただけるようになっているので、利用する方がいるようであればご案内いただきたい。
議長	<ul style="list-style-type: none">・委員の皆様には、最後まで慎重にご審議いただき感謝申し上げます。これで議長の職をとかせていただく。
司会	<p>5 閉会</p> <ul style="list-style-type: none">・閉会を宣言(15:08 終了)